

令和5年第4回 利根町議会定例会一般質問通告一覧表

質問 順序	質 問 者	質 問 事 項
1	石井 公一郎	1. 児童生徒の不登校対策について 2. スクールバスについて 3. 防犯連絡員協議会による防犯活動について
2	山崎 敬子	1. 動物愛護について
3	船川 京子	1. がん患者のアピランス（外見）ケア用品購入費用補助制度導入について 2. 蜂の巣駆除の対応について 3. 『大吟醸 利根のさくら姫』の取り組みについて
4	五十嵐 辰雄	1. 人口減少社会におけるまちづくりについて 2. 自治体 DX の推進について 3. 学校図書館の整備充実について
5	井原 正光	1. 給料等の引上げと弁護士費用について 2. 決算認定について 3. 利根町暮らしの便利帳について 4. 振興計画について 5. 立木台の土塁について
6	峯山 典明	1. ふれ愛タクシー運行事業について 2. いばらきダイバーシティ宣言を踏まえた町内の人材活用について 3. アンケート及び町政への住民参加について
7	佐藤 眞一	1. 空き家・空き地対策について 2. 移動販売「福の助商店」について 3. 利根町に住む外国人への対応について
8	本谷 孝	1. 役場庁舎の大規模改修工事について 2. 旧東文間小学校跡地利用について 3. 悪質太陽光発電乱開発問題について
9	山崎 誠一郎	1. 利根町制施行70周年記念事業について 2. 若草大橋の時間帯の無料化等について

令和 5 年 第 4 回 利 根 町 議 会 定 例 会
一 般 質 問 通 告 書

12月4日開会の令和5年第4回定例会において、次の質問をする予定なのでお知らせします。

通告書作成日:令和5年11月20日(12:00)現在

【1番通告】 5番 石井 公一郎 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 児童生徒の不登校対策について	<p>文部科学省の調査によると、令和4年度全国の小中学生の不登校の児童生徒数が過去最多の約30万人となり、増加の要因としては、コロナ禍で児童生徒の生活リズムが崩れやすい状況が続いたほか、不登校への理解が広がり、無理に学校に行かせなくてもいいと考える保護者が増えたことなどが挙げられています。</p> <p>本町でも、コロナ禍の影響や令和3年度に統合が決まり、児童の気持ちの変化があり、令和5年度から統合され、教育環境が変わりました。</p> <p>そこで、近年の不登校の児童生徒数やその対策について伺います。</p> <p>(1) まち・ひと・しごと創生総合戦略の指標である不登校児童・生徒数の割合では、平成30年度から増加している状況ではありますが、実際の不登校者数の状況とその要因について、どう分析されているのか伺います。</p> <p>(2) 増加傾向にある中、不登校児童・生徒数を減少させるための具体的な対応・対策について伺います。</p>	町長 教育長 担当課長
2. スクールバスについて	<p>利根小学校に通う児童の半分以上が、スクールバスで通学している現状で、放課後児童クラブを利用する児童もいる。一斉下校時は、2往復するバスがあります。そこで、児童クラブの運営をどのように考えているのか、また、下校時に1回で全ての児童が下校できるようにならないのか伺います。</p>	町長 教育長 担当課長
3. 防犯連絡員協議会による防犯活動について	<p>ボランティア活動として、防犯連絡員協議会による防犯活動は、町民に対して防犯意識を高め、犯罪抑止の啓蒙活動として重要な役割を担っていると思います。そこで次のことについて伺います。</p> <p>(1) 防犯連絡員協議会による防犯パトロールなど活動内容について。</p> <p>(2) 今後の防犯活動活発化への方策について。</p> <p>(3) 防犯連絡員協議会への支援内容について。</p> <p>(4) 青色回転灯と拡声器を整備した防犯パトロール車の増車の考えについて。</p>	町長 担当課長

【2番通告】1番 山崎 敬子 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
動物愛護について	<p>(1) 現在、茨城県では犬猫の殺処分をゼロにする方向で取り組んでいますが、利根町においての動物愛護（ペットや野良猫）に対する取り組みや対策をお伺いします。</p> <p>(2) 昔は学校にウサギや小動物などの動物がいましたが、今はほとんど見られなくなりました。小中学校においてどのような動物愛護への取り組みをしているのかお伺いします。</p> <p>(3) 町の公式ホームページにペットの項目がありますが、他市町村と比べますと情報が少ないように感じます。ペットへの理解と知識の普及のため、リンク先の拡充など情報ページを充実していくべきだと思いますが、お考えを伺います。</p> <p>(4) 茨城県獣医師会で犬猫の避妊・去勢の助成事業を行っていますが、先着1,000頭という制限があります。利根町として独自で助成を行う考えはあるか、お伺いします。</p> <p>(5) 不幸な猫を増やさないために、TNR（トラップ・ニューター・リターン…捕獲器などで野良猫を捕獲(Trap)し、避妊・去勢手術(Neuter)を行い、元の場所に戻す(Return)こと)活動（地域猫・さくら猫）があります。利根町では個人的に行っている方もおりますが、他市町村では自治体で支援しているところもあります。今後の対応についてお伺いします。</p> <p>(6) 災害が起こった時に困らないよう、ペットのための防災対策やペット防災手帳などを作っている自治体が増えています。ペットは家族となっている今、ペットの安全確保についても普段から考えておく必要があります。そこで、町としてはどのようにお考えなのかお伺いします。</p>	町長 教育長 担当課長

【3番通告】 7番 船川 京子 議員

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. がん患者のアピアランス（外見）ケア用品購入費用補助制度導入について	<p>(1) 近年多くの自治体がそれぞれ自治体独自で、アピアランスケア用品購入費用の支援に取り組み、県内でも今年度から助成制度を創設した自治体もあると聞いている。町として、がん治療を受けている方のウィッグや乳房補整具などの購入費用補助制度導入について、どのような考えをお持ちなのか問う。</p> <p>(2) 茨城県では、ウィッグと乳房補整具の購入を対象としているが、現場のニーズは多様であり、医療用の帽子や肌、爪などの医療用ケア用品を求める方も、少なからずいるのではと感じている。治療を受けている方の社会参加を応援し、ご検討いただきたいと考えるが、町の見解を問う。</p>	町長 担当課長
2. 蜂の巣駆除の対応について	<p>(1) 蜂の巣駆除について、町に相談することで、アドバイスや情報などが受けられることをご存じない町民の方もいらっしゃるのではないかと印象を持っている。これら町の対応について、町民の皆さまに、広くお知らせすることが望ましいと考えるが、町の見解を問う。</p> <p>(2) 蜂の巣駆除にかかる費用は幅広く、町として、少しでも費用の支援ができたなら、安心・安全なやさしい環境づくりに寄与できるのではと考える。補助をしている県南町村もあると聞いているが、蜂の巣駆除助成制度創設に対する町の見解を問う。</p>	町長 担当課長
3. 『大吟醸利根のさくら姫』の取り組みについて	<p>(1) 令和4年度の実績を問う。</p> <p>(2) 地場産業推進協議会では、令和5年度から社会福祉協議会で酒類販売免許を取得するなどの対応をし、販売に取り組んでいる。町内小売店や飲食店などにも働きかけ、また、ふるさと納税返礼品としての道筋も作るなど、売上向上に向けて尽力されていると認識している。販路の確保をどのように行っているのか、具体的な取り組みを問う。</p> <p>(3) 様々な工夫を重ねながら、日本酒サンプルとして配布されてきた実績があると理解しているが、温度に敏感に反応する生酒のサンプルをどのように配布されたのか問う。</p> <p>(4) 販売やふるさと納税などの取り組みも始まり、状況の変化も感じられる中、4年間の実績を踏まえ、費用対効果をどのようにお考えになっているのか、また今後の事業継続についての見解も合わせて問う。</p>	町長 担当課長

【4番通告】 9番 五十嵐 辰雄 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 人口減少社会におけるまちづくりについて	<p>地方創生の様々な取り組みについては、人口減少が地域課題の一丁目一番地に位置付けられて、人口減少対策が行政の積年の課題になっています。多くの地方では人口減少、超高齢化、地場産業の衰退等により、悪循環に陥っています。今この縮小する要因に歯止めをかけなければ、地域の抱える様々な課題が一層深刻化してきます。これらの問題は根底で大方繋がり、互いに負の方向に連鎖反応を起こしています。</p> <p>ここで、地域で抱える課題は何であるか、早期に発見し、その結果を分析し、対策を打って起死回生策を講ずることです。自治体相互の連携だけでは限界が見えてきますので、地域の民間企業と提携して専門知識やノウハウを生かしながら、町民ニーズの多様化、複雑化に応える新たな地域を作り上げなければなりません。</p> <p>次のことをお尋ねします。</p> <p>(1) 第5次総合振興計画後期基本計画策定事業を継続費で執行していますが、地域課題の発見と活性化の施策に対して、現在の策定状況について。</p> <p>(2) 地域公共交通計画策定事業の策定状況について。</p> <p>(3) 地域公共交通の脆弱性が問われていますが、AI バスを含めた、地域公共交通の整備計画とまちづくりについて。</p>	町長 担当課長
2. 自治体 DX の推進について	<p>パソコンやスマホ等の普及によって誰もが気軽にインターネットが出来るようになり、多くの企業や自治体で DX の取り組みが進められています。アナログを前提とした行政を全面的に DX に対応する行財政改革を進めなければなりません。自治体の事務モデルを変革するとともに、競争力の優位性を確保し、住民サービスの向上を図る必要が迫られています。DX の推進には IT 企業との連携が必要不可欠ですが、デジタル田園都市国家構想が実装に入り、デジタル人材争奪戦が激しさを増し、人材確保に奔走しています。</p> <p>次のことをお尋ねします。</p> <p>(1) 社会のニーズの高まりにより、デジタル技術を活用した高効率の事務事業を進めることについて。</p> <p>(2) 生成 AI (人口知能) の導入を目的として、事務事業の実装実験を行い、事務の効率化を検証する考えについて。</p>	町長 担当課長

<p>3. 学校図書館の整備充実について</p>	<p>学校図書館法では、学校図書館を学校教育の充実を目的として、欠くことのできない基礎的な設備と位置付けています。学校図書館を計画的に利用しその機能の活用を図り、主体的、意欲的な学習活動や読書活動を充実するよう努めることが大切です。文部科学省は、2022年度から第6次「学校図書館図書整備等5か年計画」を策定しました。</p> <p>次のことをお尋ねします。</p> <p>(1) 学校の規模に応じた蔵書数の基準の達成について。</p> <p>(2) 小学校、中学校の新聞の配備状況について。</p> <p>(3) 司書教諭、学校司書の配置について。</p> <p>(4) 地方交付税の使途について。</p>	<p>町長 教育長 担当課長</p>
--------------------------	--	----------------------------

【5番通告】 8番 井原 正光 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 給料等の引上げと弁護士費用について</p>	<p>町長等の給与が大幅に引き上げられたことについて有権者から異議が出され、法廷での裁判費用が予算化されました。</p> <p>結論に至ったのか、また町の考えについてお聞きする。</p>	<p>町長 担当課長</p>
<p>2. 決算認定について</p>	<p>令和4年度町一般会計歳入歳出決算が多数決で認定されました。しかし、監査委員による決算審査の報告書と議案として審査に付された歳入歳出決算書の計数に相違があります。</p> <p>議会は、監査委員からの決算審査意見書を参照に審議したが、町の意見はどうか。</p>	<p>町長 担当課長</p>
<p>3. 利根町暮らしの便利帳について</p>	<p>利根町暮らしの便利帳が届き、町の歴史・文化、行政手続きに関することなど、住民が生活する上で必要な内容が載っています。町と株式会社サイネックスとの共同発行で、全世帯へ無料配布されました。</p> <p>掲載している各事業者による広告宣伝費によるものですが、公費支出がなかったことについてお聞きする。</p>	<p>町長 担当課長</p>
<p>4. 振興計画について</p>	<p>9月議会で質問しました土地改良事業で、布川地区の道路計画について、再度お聞きします。</p> <p>既に計画が済んでいて、県サイドは変更を渋っているようだが、町としてはどうなのか。</p>	<p>町長 担当課長</p>
<p>5. 立木台の土塁について</p>	<p>太陽光パネルの設置で周辺の土地の状況が明らかになり、文間城の存在が広く知れ渡るようになりました。</p> <p>町文化財として保存に値しないのかお聞きする。</p>	<p>町長 教育長 担当課長</p>

【6番通告】 4番 峯山 典明 議員

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. ふれ愛タクシー運行事業について	<p>令和4年度政策評価シートでは、今後の方向性として「今後も定期的に利用者アンケートを実施し、課題や要望を把握し利便性の向上を図ります。」とある。達成率が100%を超えている事実から、更なる増車が必要です。「ふれ愛タクシー運行事業」への予算額は適切とは言えません。より多くの予算を割り当てるべきではないでしょうか。「ふれ愛タクシー運行事業」の予算編成に対する町の考えを伺います。</p>	町長 担当課長
2. いばらきダイバーシティ宣言を踏まえた町内の人材活用について	<p>(1) 先日、地域活性化起業人制度を活用して一名が採用されました。ICTアドバイザー採用の際、町内の人材を活用すること、町民に頼ることを検討されたかどうか、町の考えを伺います。</p> <p>(2) 利根町に暮らす方々の生きがい、やりがい、セカンドキャリア、雇用創出の観点から積極的な町内の人材登用はもちろんのこと、才能の発掘を今後おこなっていくのかどうか、町の考えを伺います。</p>	町長 担当課長
3. アンケート及び町政への住民参加について	<p>(1) 第5次利根町総合振興計画前期基本計画のアンケート回収率とアンケートを実施した人数について。</p> <p>(2) 第5次利根町総合振興計画後期基本計画のアンケート回収率について。</p> <p>(3) 第5次利根町総合振興計画後期基本計画のアンケートは町内在住満16歳以上の無作為抽出された2,000人だが、どうして2,000人なのか。全世帯にアンケートをお願いしない理由について。</p> <p>(4) 直近5年間で全世帯にアンケートを実施したことはあるかどうか。あるならば、そのアンケートの内容(事業名)。</p> <p>(5) 過去に実施されたアンケートの多くが無作為抽出された2,000人だが、2,000人としている理由、根拠について。</p> <p>(6) 今後、町が実施するアンケートは全世帯を対象とし、全戸配布するのか。</p> <p>以上、町の考えを伺います。</p>	町長 担当課長

【7番通告】 3番 佐藤 眞一 議員

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 空き家・空き地対策について	<p>(1) 現在の利根町における空き家、空き地は何件あるのか。又その管理状況はどうなっているのか。</p> <p>(2) 空き家・空き地バンクの制度があるが、直近3年間の成約状況はどうなっているのか。</p> <p>(3) 空き家・空き地バンクの活用策（空き家コーディネーター等）はどうなっているのか。</p>	町長 担当課長
2. 移動販売「福の助商店」について	<p>(1) 商店や高齢社会に対応するため、日常の買い物にお困りの方を支援する移動販売「福の助商店」が運行されているが、直近3年間の利用者数について伺う。</p> <p>(2) 移動販売は公道でしか営業できず、そのため場所が遠く不便で利用しにくいという声もあるが、その対策はどうなっているのか。</p> <p>(3) 龍ヶ崎市のイトーヨーカ堂では、電話による移動スーパー（とくし丸＝宅配サービス）があるが、「福の助商店」はどうなっているのか。</p>	町長 担当課長
3. 利根町に住む外国人への対応について	<p>(1) 現在利根町に住んでいる外国人の人数、国籍について伺う。</p> <p>(2) 日本の国際化の進展の中、利根町における外国人への行政の対応策（通訳の配置、外国語による書類の作成等）はどうなっているのか伺う。</p> <p>(3) 日本人・外国人の異文化共生について、町としてどのように考えているのか伺う。</p>	町長 教育長 担当課長

【8番通告】 2番 本谷 孝 議員

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 役場庁舎の大規模改修工事について	<p>(1) みんなのまち基本条例第4章第13条に「町は、公正で開かれた町政を推進するため、町の保有する情報について、適切な情報公開及び情報提供を行うことにより、情報の共有化を図ります」とあります。</p> <p>この条文は、町民への理解を得るための基礎的な意味合いがあると考えます。それなのに、事前に、町民や議会に対して工事の必要性や工事内容の詳細の説明を行わず、臨時で議会を招集する流れになったのはなぜか。</p> <p>(2) 過疎指定自治体である利根町は、町税のみでは財政的に大変厳しい印象です。過疎債は暮らしやすさの追求、すなわち、生活インフラの整備、教育や福祉等の住民サービスの充実を図り、働き盛りの人たちが利根町への移住することにつながるために有効活用すべきです。</p> <p>本来、過疎債という血税は、先ずは、町民にとって身近なインフラ整備や防犯防災対策等、町民の暮らしの安心安全を確保する事業や、利根町に移住を検討いただくために必要な事業に活用されるべきです。</p> <p>町民の理解を得る前に、なぜ8億7,000万円という莫大な税金を投入する工事を急ぐ決断に至ったのか伺います。</p> <p>(3) 過疎債を活用する今回の工事は、果たして、過疎対策、すなわち税収増や移住者増につながるのか。また、町民サービス向上につながるのか伺います。</p>	町長 担当課長
2. 旧東文間小学校跡地利用について	<p>廃校されてから約15年もの間、廃墟状態となっている旧東文間小学校がいつまでもこのままでは、利根町を訪れた人の評判も悪く、印象が悪い。同校の跡地利用を早急に進めるために、過疎債を活用する計画はあるのか。</p>	町長 担当課長
3. 悪質太陽光発電乱開発問題について	<p>(1) 『利根町太陽光発電施設の適正な設置及び管理に関する条例(案)』に対するパブリックコメントではどのような意見、追記要望が寄せられたのか伺います。</p> <p>(2) 修正案を議会提出する前に、全員協議会の場において説明されるのか伺います。</p> <p>(3) 約4年前に、地権者及び役場当局に無断で五条森林の伐採と町道の掘削が行われ、原状復旧されていない状態のまま、年月が経過しているが、当時、業者に原状復旧させる指導はしたのか、また、この件について問題意識はあるのか見解を伺います。</p> <p>(4) これら悪質行為は、利根町と町民の財産を勝手に破壊する行為であり、絶対に許されません。4年前の案件と今年の案件は『とね魅力アップビジョン(第5次利根町総合振興計画)』に反していると町民から指摘されているが、整合性をどのように考えているのか伺います。</p>	町長 担当課長

【9番通告】 10番 山崎 誠一郎 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 利根町制施行70周年記念事業について	<p>利根町は令和7年1月1日に、町制施行70周年を迎えられます。町公式ホームページにも掲載されていますが、以下の4点について、進捗状況と町の考えを伺います。</p> <p>(1) 70周年記念の事業について。 (2) 記念式典の時期及び期間について。 (3) 予算について。 (4) 実行委員会の設置予定は。</p>	町長 担当課長
2. 若草大橋の時間帯の無料化等について	<p>令和元年9月、令和2年3月及び令和3年6月の一般質問に続き質問する。</p> <p>令和2年9月から12月の4か月間、若草大橋の時間帯の無料化が実施された。</p> <p>その後、町は渋滞の実証実験及びドライバーへのアンケートを実施し、どこの自治体の住民の方の利用状況を把握されたと理解している。</p> <p>前回の答弁の際、茨城県の近隣自治体及び千葉県側の自治体の協力を得て若草大橋の時間帯の無料化に努めたいとの答弁でありましたが、その後の状況等の変化について町の考えを伺います。</p>	町長 担当課長